

講演会と昆虫たいけん



大学って、どんなところ?
昆虫の研究って、どんなの?
専門家って、どんな人?

ムシのお話 5つ星レストラン：春の献立

春です！虫たちが活動を始めました。虫たちは少しは悪いこともするが、地球のいろいろな営みを助け、恵みも与えます。小さな虫たちは、じっと眼を凝らさないと彼らの美しい姿も見えないし、耳を澄ませないと彼らの話す不思議なお話がきけません。今日は一日、特別のききみみずきんをつけて、ゆっくりムシのお話を楽しみましょう。昆虫の展示や体験コーナーもご用意しています。

5月6日は、こどもとむしの日

2013年5月6日 (月・祝)

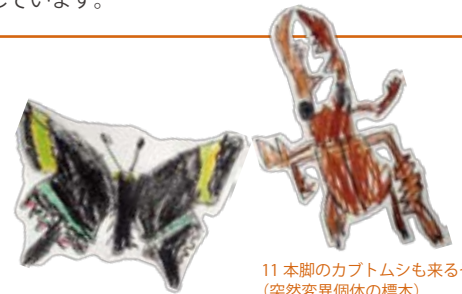
10:00～17:00

神戸大学 瀧川記念学術交流会館
(文・理・農キャンパス)

参加費無料です。

申込不要です。

小学生に来てほしいです。
が、どなたでも参加できます。



11本脚のカブトムシも来るぞ！
(突然変異個体の標本)

～御献立～

- 講演会** (2F大会議室) 進行・・・八木 剛 (兵庫県立人と自然の博物館)・杉浦真治 (神戸大) ほか
- 10:00～ 開会あいさつ・・・内藤 親彦 (NPO 法人こどもとむしの会理事長・神戸大名誉教授)
昆虫少年だった頃・・・河合 雅雄 (京都大名誉教授・兵庫県立人と自然の博物館名誉館長)
- ★シロアリたちの不思議の国：女王様、その手がありませんか！・・・松浦 健二 (京都大教授)
★ミツバチは踊る。なぜだろう？・・・大谷 剛 (兵庫県立大名誉教授)
- 12:00～ 昼ごはんの間にミツバチの巣箱を覗こう！・・・大谷 剛・竹田 真木生
- 13:10～ チョウの幼虫の角は何をするため？・・・香取 郁夫 (近畿大准教授)
コオロギの鼻はどうして伸びる、嘘をついたから？・・・竹田 真木生 (神戸大教授)
- ★ダーウィン先生とカブトムシ・・・河野 和男 (国際熱帯農業研究センター名誉所員・元神戸大教授)
いもむしの糸・・・杉浦 真治 (神戸大准教授)
- ★怖い蛾もいるクヌギの森の話・・・市川 俊英 (香川大名誉教授)
- ★もしもトンボが話したら・・・生方 秀紀 (元北海道教育大教授)
- 16:50～ 閉会あいさつ・・・前藤 薫 (神戸大教授)
- ★印は、40分～60分のメインディッシュです。ほかは、10分くらいのデザートです。

～ピクニックエ食べ放題メニュー～

展示・昆虫たいけん (1Fロビー)

10:00～17:00

出展：NPO 法人こどもとむしの会・佐用町昆虫館・神戸大学農学部昆虫科学グループ・兵庫県立人と自然の博物館・赤松の里昆虫文化館・兵庫県立丹波の森公苑 ほか



巨大模型

生きもの

蚊帳 (かや) あそび

終了後、懇親会を開催します (17:30～19:30) 参加ご希望の方は、4月25日までに事務局へお問合せください。

少年少女へ、指令だ

昆虫学の大先生たちに、質問せよ！

質問を書いて、前日までに、電子メールか FAX で送ってください。学年と氏名も書いてください。

当日、会場で、先生方に答えていただきます。

(質問者氏名は会場で公開されます。質問内容はホームページなどで公開することがあります。あらかじめご了承の上、お寄せ下さい。)



お問合せ

NPO 法人こどもとむしの会 事務局

TEL: 080-3853-6483 FAX: 06-7878-3758

E-mail: office@konchukan.net

URL: http://www.konchukan.net

主催 NPO 法人こどもとむしの会

共催 神戸大学農学部昆虫科学グループ・兵庫県立人と自然の博物館

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1 神戸大学農学部

● 阪急神戸線「六甲」駅から徒歩 15 分

● 神戸市バス 36 系統「神大文理農学部前」下車。徒歩数分。

● 当日は、特別に、文理農キャンパス内に駐車できますが、なるべく、公共交通機関をご利用ください。

